

あらこうボートは、なぜ「ユキヒョウ」！？

ユキヒョウは、中央アジアの高山地帯に生息するネコ科の動物です。現在、野生での生息数が3000～4000頭程度であり、IUCN(国際自然保護連合)のレッドリストで「VU(危急種)」に指定され、絶滅の恐れがあるユキヒョウの保護が世界的な課題となっています。

新屋高校近くにある大森山動物園では、ユキヒョウを飼育しています。2022年4月30日には、オスの「リヒト」とメスの「アサヒ」の間に、同園では22年振りとなるユキヒョウのメスの赤ちゃん「ヒカリ」が誕生しました。



©「画像提供：大森山動物園(撮影日：2022.10.14)」

新屋高校でも、同園を含めたユキヒョウの保護や繁殖を応援したいと考え、2年生の教養コースの生徒が、ユキヒョウをモチーフにした「あらこうボート」を発案・企画し販売することにしました。雪をイメージした白色のスポンジ生地にかわいいユキヒョウのイラストとヒョウ柄をプリントしました。また、ユキヒョウの体色や生息地の高山地帯の岩場をイメージしたグレーの「ごまクリーム」を使用しています。

皆様には是非とも「あらこうボート」をご賞味いただくとともに、ユキヒョウの保護・繁殖に関する活動にもご協力とご支援をお願いします。